

【4月26日(日) 復活節第4主日】

- ① 信者大会 (9時30分ミサ後、聖堂)

*7時のミサはありません

4月28日(火)~4月30日(木) *6時45分の朝ミサはありません

【5月3日(日) 復活節第5主日】

- ① ミサ (7時・9時30分、聖堂)

- ② 津和野乙女峠まつり (10時15分開始、7時巡礼バス祇園教会出発)

5月9日(土) 可部地区会 (9時、可部集会所)

【5月10日(日) 復活節第6主日】

- ① 地区会 (9時30分ミサ後)

安地区会 (アルペ館A)、佐東・沼田地区 (アルペ館B)

祇園地区 (202)、山本地区 (203)、古市地区 (204)

長束地区 (205)

① 結婚金祝・銀祝について

来る5月24日(日)聖霊降臨の主日の9時30分のミサで、洗礼・結婚50年、25年を迎えられる方々の祝福を行います。結婚後に洗礼を受けられた方や、教会で結婚式を挙げられなかった方々も該当します。教会事務所までお知らせください。

【本日のミサ】復活節第4主日

入祭：典46②「神の注がれる目は」

答唱詩編：典123①②③④「主はわれらの牧者」

アレルヤ唱：典264 第4主日「わたしはよい牧者。わたしは羊を知り、
羊はわたしを知っている。」

奉納：プリント「ありがとう」

拝領：プリント「主の恵みにいま」

閉祭：典346「勝利と力は神のもの」

第一朗読 使徒たちの宣教 2:14a、36-41

(五旬祭の日、) ペトロは十一人と共に立って、声を張り上げ、話し始めた。「イスラエルの全家は、はっきり知らなくてはなりません。あなたがたが十字架につけて殺したイエスを、神は主とし、またメシアとなさったのです。」

人々はこれを聞いて大いに心を打たれ、ペトロとほかの使徒たちに、「兄弟たち、わたしたちはどうしたらよいのですか」と言った。すると、ペトロは彼らに言った。「悔い改めなさい。めいめい、イエス・キリストの名によって洗礼を受け、罪を赦していただきなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けます。この約束は、あなたがたにも、あなたがたの子供にも、遠くにいるすべての人にも、つまり、わたしたちの神である主が招いてくださる者ならだれにでも、与えられているものなのです。」ペトロは、このほかにもいろいろ話をして、力強く証しをし、「邪悪なこの時代から救われなさい」と勧めていた。ペトロの言葉を受け入れた人々は洗礼を受け、その日に三千人ほどが仲間に加わった。

第二朗読 使徒ペトロの手紙 一 2:20b-25

(愛する皆さん、) 善を行って苦しみを受け、それを耐え忍ぶなら、これこそ神の御心に適うことです。あなたがたが召されたのはこのためです。というのは、キリストもあなたがたのために苦しみを受け、その足跡に続くようにと、模範を残されたからです。